

(別紙4(2))

事業所名:高齢者グループホームかめじま

作成日 : 令和4年 3月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	コロナ禍で面会制限もあり、入居者様の様子をご家族に伝わりにくくなっている。	ご家族様に入居者様の様子が正しく伝わり、職員と共有できている状態。	毎月のお便りには良い写真ばかり選びがちであるが、普段の様子がわかる写真も撮影する。電話での連絡や面会の際にも普段の様子を伝えるようにする。	12ヶ月
2	12	看取りに関して経験のないスタッフも多く、今後準備を進めていくにあたり不安がある状態。	看取りについて職員が前向きにとらえられるようになる。	同法人の看取りに取り組んでいる施設の職員に学習会を依頼する。	12ヶ月
3	13	年2回の防災訓練は実施しているが、備蓄食品の試食などはしていない。	職員全員が防災の意識を高められるよう防災について考える機会を増やす。	非常食が実際に食べられるのか試食会を行う。	6ヶ月
4	14	接遇に関する学習ができていない。	接遇の学習会を通じて職員それぞれが自己の接遇について見直す機会を持ち、接遇の改善につなげる。	接遇の学習会を倫理・法令順守の学習会と合わせて行う。年1回以上。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。